



# 男女共同参画推進委員会

第134回

今回のリレーエッセイは、女性の積極登用をはじめ、次世代育成支援に取組む企業、株式会社萩原工業の萩原将也さんです。

## 変化する時代に対応するためには

株式会社萩原工業取締役 萩原 将也



私が建設会社へ転職した翌年(平成26年)、国土交通省と建設業5団体共同で、「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」が策定された。官民一体となり、様々な女性活躍への取組みが実施される中、企業ごとにその取組みが求められる時代となった。

遡ること10年前、私が働いていた企業では、「ダイバーシティ経営企業100選」で推進事業表彰を得た。こうした環境はもとより、年齢・性別・人種など関係なしに「あなたは欲しい」という自己決定を求められ、個人が尊重される職場で育った私は、新たな職場で「個の尊重」される風土づくりを心掛けた。

零細企業では、よく社長のワンマン体制が強いと聞くが、当社もそれに近かった。業務においては、忌憚のない意見が飛び交うが、ひとたび就業条件となると、本音を社長につけることができないのだ。小さな組織で成果を求める時には、トップの強いコミットメントが必要で、それまでの環境を変えるためには、社長と従業員をつなぐ人材が必要だった。そこで、担当者を設置し、介在させることで、手始めに少な

ざた休日を増やした。

また、他社の実践事例を参考にしつつも自社の実態に応じた取組みを実施した。当時、女性技術者・作業員数がゼロという状況で、男女問わず働きやすい会社を目指すことは難しいと考え「女性の積極的採用」を推進した。平成26年から5年間で女性の応募が4件、うち技術者1名、作業員2名を採用した。このほか、これから子育てを控える男性従業員が4名おり、「次世代育成支援」に取り組んだ。就業規則の整備や会社による勧奨を行い、育児休暇取得率100%を達成した。こうした先導的な取組みが実り、「群馬県いきいきGカンパニー(ゴールド認証)※」を取得することができた。

昨今、一人一人が幸せになれる社会のために、男女共同参画だけでなく、ダイバーシティも女性活躍もWLB(ワーク・ライフ・バランス)も必要だと、頭を悩ませる方も多いかと思われるが、どの施策も共通して大切なことは、自社の実態を見つめ直し、各々の会社に適合した取組みを地道に推進することだと感じた。

※「群馬県いきいきGカンパニー」認証制度は、育児・介護と仕事の両立、職場における女性の活躍推進、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進等に取組む事業所を群馬県が認証する制度。ベシック認証とゴールド認証があり、市内では6事業者がゴールド認証を受けている。

## 安中市消費生活センターからのお知らせ

偽の通信販売サイトにご注意ください！

### 【事例】

掃除機が欲しくて、ネットで検索したら有名な電メーカのものと思われる販売サイトの広告が表示され、トップページには「全品50%オフ」とあったので、注文して支払いはクレジットカード払いにした。しかし、注文してからしばらく経っても商品は届かず、確認のため、販売サイトにアクセスしようとしたが、消えてしまっただけ見つけられない。



### 【お問い合わせ】

☆一般に流通している価格より極端に値引きされている場合は、偽通販サイトの可能性があります。

☆偽通販サイトの外見は、ロゴマークや商品の画像を盗用するなどして、一見すると公式通信販売サイトのようなものもあります。ロゴマークなどが表示されているからといって、本物だとは思いません。公式通販サイトのURLであるか、サイト内にある販売業者の名称、住所、電話番号などをよく確認しましょう。

☆支払い方法が個人名義の銀行口座への振り込みのみ、他の決済方法があるかのように表示しておきながら、代金引換やクレジットカード決済しか選択できないといったように支払方法に不自然な点を見つけた場合は、偽サイトではないか疑いましょう。

### 【問合せ】

わからないことや困ったこと、少しでも不審に感じるものがあつたら、早めに市消費生活センターにご相談ください。

(☎)3821-2228

相談日時▼月々金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時30分